

令和5年度官民協働事業レビューにおける意見・評価

事業番号: 8月6日(日)⑥

担当部局・担当課名: 危機管理局防災・危機管理課

事業名	自主防災組織に対する防災資機材等の補助事業	評価結果	抜本的改善
-----	-----------------------	------	-------

事業レビューにおいて発言のあった主な意見

【委員の意見】

- ・補助メニューが細分化され使い勝手が悪くなっているため、制度を利用しやすいよう柔軟に対応できる仕組みにしないといけない。
- ・県は、市町村が実施していることへの補助を行うなど、県として何か基準を作るのではなく、市町村が実施している事業への上乗せ補助に特化するという考え方はあるのではないか。
- ・市町村と役割を明確に分け、県としての役割を果たしてほしい。

【県民評価者の意見】

- ・防災資機材だけあっても実際に災害が起きた時に使えない人が多いと思う。しっかり使えるように、未執行の予算を活用して専門的スタッフによる防災教育をしないといけないのではないか。

県民評価者の評価シートによる評価

県民評価者総数

21

評価区分 (考え方)	行政の関与 不要 (県補助の廃止)	役割分担 見直し (国または広域実施)	抜本的改善 (補助メニューの変更、 市町村のサポート)	一部改善 (メニューは現行どおり で自由度を広げる)	現行どおり ・拡充
	0	2	13	3	3
県民評価者の 主なコメント	評価結果と 同じ評価	【抜本的改善】 ・補助金が予算どおり使われない理由はいろいろあると思う。申請方法がわかりにくい、市町村と重複している、内容が現場の需要とあっていないなど。いずれにせよ申請を増やす施策を行うなど、積極的な改善が必要。 ・自主防災組織の要望と金額に回数を問わず補助するべき。 ・自主防災組織がそれぞれの地域で機能しているのかが分からない。高齢化の問題もあり、人手としても足りているのか疑問。 ・カバー率でなく、実態として機能しているかどうかが大変重要。県でしかできない点もあると思うが、市町村が主役で、県は補完する役割を担うべき。			
		上記以外	【役割分担見直し】 ・市町村が担ったほうが効率的・効果的。 【一部改善】 ・県、市町村、町内会の役割が分かりにくく、実際に活動できるかどうかなど、ワンチーム内施策として詳細に検証してほしい。 【現行どおり・拡充】 ・予算の執行率が低い根本原因を究明し、その対策を施す必要がある。 ・事業としては、市町村では限界がある分野であり、事業費は今後拡充する必要あり。		

【参考】委員による評価

委員総数

4

評価区分 (考え方)	行政の関与 不要	役割分担 見直し	抜本的改善	一部改善	現行どおり ・拡充
	0	0	4	0	0